

モーニングセミナー8

検証！

新・3焦点IOL

～正弦波回折の臨床貢献～

日時 2025年
10月10日(金)
7:30～8:20

会場 第10会場
リーガロイヤルホテル大阪
3F 光琳2



座長

佐々木 洋 先生
金沢医科大学

回折格子の先端を丸くならめらかに変化させることでハロー・グレア等の異常光視現象の軽減化を目指した独自の正弦波回折構造を有し、中間+1.70D・近方+3.35Dの加入度数を持つ新しい3焦点眼内レンズ“アクリバトリノバPro”が、今夏に登場いたしました。パワー0Dから0.5D刻みでのラインナップにより、従来は多焦点眼内レンズの適応外だった強度近視眼にも使用できるという大きな特徴も兼ね備えています。

人生100年時代を迎え、患者さん個々のライフスタイルに応じた見え方のニーズも多様化するなかで、果たしてアクリバトリノバProはどのような臨床的価値が期待されるのでしょうか？！

また、現在では多種の多焦点眼内レンズが選択可能となりましたが、どのような使い分けが推奨されるのでしょうか？！

本セミナーでは、アクリバトリノバProにおける患者選択、視機能および患者満足度などの術後パフォーマンスについて、3名のエキスパートの先生方の豊富な経験ならではの切り口によって評価いただき、アクリバトリノバProの臨床貢献について検証してみたいと思います。



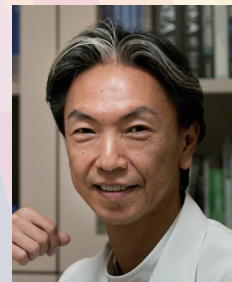
演者 1

鵜飼 祐輝 先生
金沢医科大学



演者 2

野口 三太郎 先生
ツカザキ病院
ASUCAアイクリニック仙台マークワン



演者 3

荒井 宏幸 先生
クイーンズアイクリニック
みなとみらいアイクリニック



座長

佐々木 洋 先生 (金沢医科大学)

1987年 金沢大学 卒業
1987年 自治医科大学眼科学教室 入局
1991年 米国オークランド大学眼研究所 研究員
1993年 自治医科大学眼科学教室 助手
1996年 金沢医科大学眼科学講座 講師
2005年 金沢医科大学眼科学講座 教授
2007年 中国医科大学 客員教授
2009年 東北文化学園大学視覚機能学専攻 客員教授
2018年 特定非営利活動法人 紫外線から眼を守るEyes Arc 理事長
現在に至る



演者1

鵜飼 祐輝 先生 (金沢医科大学)

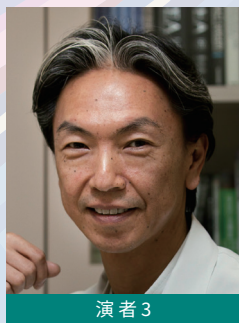
2016年 新潟医療技術専門学校 視能訓練士科 卒業
金沢医科大学病院 入職
2021年 九州保健福祉大学大学院 保健科学研究科 博士前期課程 終了
2025年 金沢医科大学大学院 医学研究科 博士後期課程 終了
2025年 金沢医科大学 視能訓練士 主任
現在に至る



演者2

野口 三太郎 先生 (ツカザキ病院 / ASUCAアイクリニック仙台マークワン)

2006年 東北大学医学部 卒業
2006年 いわき市立磐城共立病院
2008年 東北大学病院 眼科
2010年 石巻赤十字病院 眼科
2012年 石巻赤十字病院 眼科 科長
2014年 特定医療法人 三栄会 ツカザキ病院 眼科 医長
2022年 ASUCAアイクリニック仙台マークワン 主任執刀医
現在に至る



演者3

荒井 宏幸 先生 (クイーンズアイクリニック / みなとみらいアイクリニック)

1990年 防衛医科大学校 卒業 同大学病院 医員
1992年 航空自衛隊 第9警戒群 勤務
1993年 自衛隊中央病院・国家公務員共済三宿病院 医員
1996年 岡田眼科(横浜市) 眼科部長
1998年 クイーンズアイクリニック 開設 院長
南青山アイクリニック横浜 主任執刀医
2000年 医学博士(横浜市立大学)
2010年 医療法人社団ライト 設立 理事長
みなとみらいアイクリニック 主任執刀医
現在に至る

